

三水会会報

北里大学水産学部
同窓会会報
第 15 号

昭和63年 3月11日発行

編集者 大野良樹

発行 三水会（北里大学
水産学部同窓会）

事務局 〒151 東京都渋谷区
大山町17-17-503
☎ 03(465)6569

振替口座 第一勧業銀行
大手町支店
008-1182388

開学25周年にあたって（水産学部長 太田静行）
職場紹介「地域医療の発展に貢献する」（2A・沼田隆善）
三水会北陸地区親睦会より皆様へ（4A・伊藤 明）
第15回漁火祭（漁火祭実行委員長 永瀬 淳）
斉藤博司先生の近況
「サンリク共和国建国される」（「広報さんりく」編集担当 江刺雄輝）
最近5年間に着任された教員のプロフィール

Information * From 事務局
* From 水産学部
* From 三陸町

最近の盛、大船渡周辺



盛 駅 前



盛、マイヤー（旧主婦の店）



大船渡駅前



県立大船渡病院下



開学二十五周年にあたって

水産学部長 太田 静行

皆様ご存知のように北里大学は創立後二十五年になり、去る十一月三日に相模原で記念式典と祝賀会を行いました。今年は創立二十五周年の記念事業の一環として、教養部校舎の増築と、教養図書館の新設が、現在、進行中です。

また、衛生学部にも生物科学科が、四月開設を目的に申請中で、近く認可される見通しです。

水産学部の創立は北里大学創立後十年です。水産学部も創立十五年を過ぎ、十六年目に入ります。もう既に新設の学部ではありません。

お蔭様で水産学部も年々充実し、卒業生の数も今度の三月に卒業する諸君も入ると、二〇〇〇名に極めて近いものとなり、卒業生諸君の各社会での活躍と相まって、誠に慶賀すべき状態にあります。水産学部の志願者が年々増加し、今では入学試験も難しい門となってきました。

水産学部の創立十五周年を記念してというわけではありませんが、この一、二年の間に行なった主な仕事を紹介しておきましょう。

一つはグランドの照明です。今まで秋が深まってくると日の暮れが早くなり、まっくらで、ラグビーやサッカーのような大きなボールも見えなくなっていました、充分な練習ができ

ませんでしたが、写真のようなグラント全体の照明設備を設置してから、野球は無理ですが、サッカーのボールくらいならば充分見えるようになり、遅くまで練習できるようになりました。



新設したグランド用の照明設備

ました。そのせいか、対抗試合でも勝って帰ってくる率がいくらか増えたように思います。

それから、今年中に、グランドの水はけをよくするために、グランドの整地をする予定です。大雨のあとに水がたまつて、練習ができない日がありました。グランドの整備後は、水たまりのために練習できない日が少なくなると思います。

卒業生諸君は水産学部で使う淡水の取入口を御存知でしたか。飲料水は地下水を汲み上げていますが、大部分の研究用水および養魚用水は、水産学部から小壁漁場の方に行く道から右に入って熊の出そうな小道を上ってゆくとところに取水口があり、ここから角前沢の沢水を取水してい

ます。従来は簡易な緩速ろ過設備を使用していました。最近、使用量が大幅に増大してきたので、今回、大規模なろ過設備を構築中です。したがって、三月以降に三陸を訪ねて下されば、きれいでうまい水を飲んでいただけると思います。

もう一つは海水供給システムの改善です。増殖学科の諸君は在学中よく経験されたと思いますが、大風の後など、海水がとまって、苦労されたことが多かったと思います。海水の取入口の工事を暮から正月にかけて行い、あわせて、ポンプも新しくしました。今後は海水がとまることは皆無ではないにしても、ずっと回数が減ると思います。

この二、三年の間に変ったことといえば、外国人の研究者が訪ねて来たり、三陸に遇、あるいは月の単位で留まって一緒に研究をしたりする人々が増えたことでしょうか。水産学部も海外との交流が増えて、言葉をかえれば、国際的になって来たといえるわけで、喜ばしいことと思っています。

以上のように、諸君の母校もいろいろと充実してきています。折があつたらまた訪ねて下さい。諸君のご健康と活躍を祈ります。



地域医療の発展に貢献する

江東微研メディカルセンターグループ

沼田隆善（2A）

私の勤めている江東微研は登録衛生検査所として病院の検体検査を主な業務としている臨床検査センターです。創業は昭和三十二年で、本年は三十周年という記念すべき年であり、その記念事業として茨城県つくば市に新ラボを建設中です。当センターは、東京地区・東関東地区・北関東地区そして東北地区に検査センターを配置、臨床検査は緊急を要する場合もあり、各地区にセンターを配置することにより、より迅速な対応ができます。このように、それぞれの地域に密着したきめ細かな検査体制を取り、地域医療の発展に寄与しています。また、検査結果を出来るだけ早く報告するために、勤務体制を一部夜勤体制、時差体制にて対応をしております。検査項目は尿検査などの一般検査から特殊検査に至るまで約八〇〇項目にもおよんでいます。従業員数はグループ全体で約六〇〇名であり、北里大学出身者も多数就業しています。我、水産学部

の卒業生も一五名おります。私は細菌検査室に勤務しており、毎日臨床材料から病原菌を検出する仕事を行っております。細菌検査は臨床検査としては古くから行われておりますが、他の検査と違い自動化など遅れている点があります。しかし、迅速な結果が必要とされ最近では新たな検査方法が開発されてきており、日々の



努力を怠ることができません。スタッフ一二名中水産学部出身は私を含め四名おります。

検査センターは患者さんの病気の診断、治療、予後の観察のための検査結果を医師に提出する重要な使命を帯びています。医療における検査依頼の頻度が高いため、過去には検査づけの悪名が一部のマスコミから非難されましたが、検査の重要性はますます増加し、医療界の中に深く根をおろしているのが現状であり、その検査結果に対しての管理は検査にたずさわる技師に強く求められるものです。このようなことから昭和

六十一年には厚生省省令により登録衛生検査所精度管理基準が設けられ、さらに精度内容の質の高さが要求されるようになりました。厚生省が調査した昭和六十一年度の登録衛生検査所の施設数は、昭和六十一年の八四一施設から八〇八施設へと大幅なダウンという調査結果が報告されておりますが、これは現在検査センターは過当競争の時代であり、精度管理など質の高さも以前にも増して要求されている結果ではないかと思われまます。このような情勢のなか当センターは先に述べましたようにつくば市に新ラボを建設中で、高度医療に対応するため新たな大型コンピュータシステムを採用し内容充実をはかり、より高度な検査体制を作り上げようと努力しており、今春には完成の予定です。

当センターは比較的若手が多い会社です。今後の発展が期待されます。今後も北里大学出身者をはじめやる気のある人材を広く求めて活気のある会社作りを目指し、今にも増して地域医療の発展に貢献できるよう努力を重ねてまいります。卒業生の皆様の御活躍を期待しております。

三水区北陸地区親睦会より皆様へ

伊藤

明(4A)

昭和六十二年十月一日、新潟市内にあるミナミプラザホテルにおきまして、記念すべき「第一回三水区北陸地区親睦会」を開催いたしました。

関東・関西地区のような大都市の大勢集まる親睦会とまではいきませんでしたが、当日は台風一九号の影響にも拘らず、会員一七名が集まりました。

御蔭様で、親睦会はボーリング大会、懇親会と進むにつれて、三陸時代の思い出に花が咲き、最後には「明日にでも、バスをチャーターして皆さんで三陸に乗り込もう。」とか、「これを機会に年一回、このような親睦会を開催しよう。」とかと言う話に盛り上がり、三時間半という短い時間でしたが、再会の喜びに満ちた親睦会となりました。

又、当初より多忙の中、時間をさいて数人の会員が集まり、今回の企



画・実行委員として活動し、久々の水産魂を見た思いでした。

地方に住んでいると、三水区も会報も、まったく無縁のもののように感じていましたが、今回の親睦会を開催する事により、三水区を身近に感じ、又地方都市にも、こんなに多くの仲間がいる事を



知り、あらためて、このような機会を持てた事に感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、今回御協力を頂いた実行委員の皆さんを始め、三水会の役員の皆様に対して心から御礼申し上げます。

第十五回漁火祭

漁火祭実行委員長

永瀬

淳

第十五回北里大学水産学部漁火祭は、昨年十月十七・十八日に開催いたしました。折り悪く、台風十九号の影響を受け、天候が不安定で当日の朝まで行事を執行するか中止するかで悩まされました。

第一日目の大漁踊りは、雨の中を執行しましたが、最初の盛況だけを行い残念ながら、後は雨の降りが激しくなったため、中止せざるを得ませんでした。

第二日目は、校内で催しを行いました。朝まで風雨が激しく心配しましたが、各団体が集合する時間には一応のおさまりをみせ予定通り行いました。しかし、展示、模擬店を開始する頃から風が再び強く吹き、テントがいくつか飛んでしまうという

今回の親睦会は、未定ではありませんが、また皆様に再会出来ますようお願いしております。

終わりに、今回は、何分初めての試みということもあり、色々な所に迷惑をかけてしまいました。本紙を借りて、おわび申し上げます。

ハプニングも起き、天候にたたられた漁火祭となりました。

学生の参加は半数ぐらいで、三連休だと思ひ帰省してしまう人も少なく、燃え上りに欠けてしまったのはとても残念です。また、地元の人参加は、交通の不便さからかなり少なかった事も残念でした。

漁火祭に対する地元の要望としては大体二分され、一つは祭りに徹し、他の大学が行っているような、歌手を呼んだり、アトラクションを中心にしてはどうかという意見と、もう一つは、水産学部が今、何を研究をし、それを将来どういうものに応用していくかを見せてほしいというものです。それゆえこれからの漁火祭をどういう方向へもっていくかが、

重要な課題となっています。
最後に、ご協力、ご援助をいただきました地元の皆様、文化会、体育会、執行委員会、そして三水会の皆様にこの場をお借りして委員一同深く御礼申し上げます。



元水産衛生学講座助手

斉藤博司先生の近況

三陸の地に十年間お世話になった
斉藤です。

三水会より小生の近況をとの事で
筆を走らせたしだいです。

小生、水産学部を去ってより北海道
道の空の玄関・千歳市にて獣医科を
開院しております。

朝九時から夜八時までいつ来ると
も知れない患畜をまつ毎日ですが、
それでも一日約十頭前後を治療する
今日この頃です。犬・猫を主な対称
としていますが、キツネ・オコジョ・
白鳥を始め野生の動物なども多く、
それに混って水産ならではの金魚・
コイ・カメ（他の獣医はあまりみな
い？）を治療したこともありま
す。北海道開業
獣医師数多かれ
ど、魚への静脈
注射等、得意な
のは小生ぐらい
と自負しており
ます。これも水



産にいたおかげ!!

千歳市向陽台地区での夏まつりで
は小生の先職のためか、金魚すくい
の係（入手してから三日間の管理及
び縁日でのハッピー姿の板についた金
魚屋です）を毎年続けております。（毎
年赤字）

夏まつり終了後の一週間はヒヨ子、
金魚、ハムスタ、ウサギ、マウスで
獣医科は多忙を極めます。

また、市内ではヒゲの獣医として
知られるようになり、三陸時代の様
にバカ騒ぎも悪いことも出来なくなりました。



子供達との楽しい一日

次に我家族のことですが、三陸当
時同様四人で人口は増加しておりま
せん。我女房殿は当医院のブレイン
であり、良きパートナーとしてがん
ばっております。長男岳人は父親の
二つの職業についてまのあたりに見
ておりますので自分なりに環境がど
う変化したか考えているようです。

次男史晃は三陸にいた時の記憶は
もうだいぶ薄らいだようで、ここに
始めから生活していたような道産子
になりきっております。三陸時代と
違って、一家四人で夕食の食卓につ
けるのは極めてまれになりました。
また日曜日午前診療を行なってい
ますので開院以来まるまる一日休む
のは年に一回位となりました。これ
も自分の選んだ第二の道ですが、家
族には迷惑をかけたようです。

小生、小さいながらも地主です。
雨が降り土砂が流れると我土地が少
しずつ減るようでもったいなくもつ
たいなくて！小生小市民です。

三陸は小生のまだ手の届く所にあ
ります。彼の地を懐かしむにもう少
し時を経なければなりません。

水産学部出身者も北海道各地に数
多くちらばっていることと思います。

もうそろそろ三水会北海道支部を
旗上げしてはどうでしょうか？

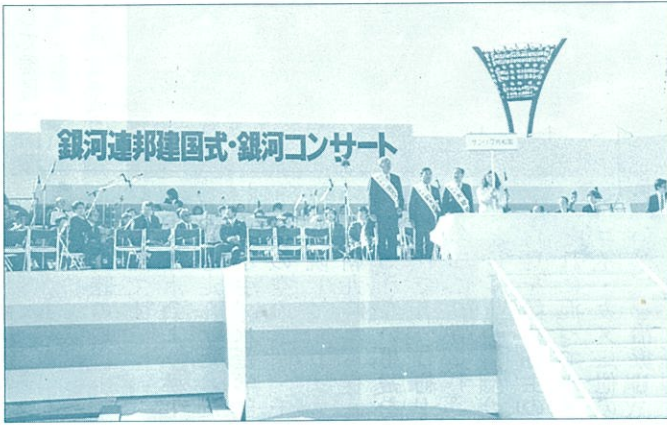
「サンリク共和国建国される」

「広報さんりく」編集担当 江 刺 雄 輝

銀河連邦「サンリク共和国」。

これがこれから三陸町の愛称になります。

昨年十月、文部省の宇宙科学研究所関連施設を持つ市や町が、お互いの交流と発展を願い、「銀河連邦」を建国しました。メンバーになっていくのは、ノシロ共和国（秋田県能代市）、サンリク共和国（岩手県三陸町）、サガミハラ共和国（神奈川県相模原市）、ウスタ共和国（長野県白田町）、ウチノウラ共和国（鹿児島県内之浦町）の五つです。



査衛星組み立てキャンパス、臼田町には宇宙空間観測所（巨大なパラボラアンテナで有名、内之浦町にはロケット打ち上げ場があります。自然条件や特産物も異なる各共和国ですが、お互いに物産の交流や人的交流を進めるほか、連邦の同一ブランド商品の開発なども計画されています。ユーモアとパロディに富んだ活動が期待されています。

れているところです。

昨年十月三十一日、「銀河連邦国家」の建国に先立ち、「サンリク共和国」の建国式が、町中央公民館で行われ

ました。「建国前夜フェスティバル」「ジャズコンサート」「ミスサンリク共和国コンテスト」のほか、オリジナルグッズ、共和国紹介のビデオ製作などが行われました。前夜祭には、水産学部の「大漁踊り」なども披露され、大いに盛り上げていただきました。またビデオやオリジナルグッズの製作でも、地元の若者と水産学部の学生の皆さんが協力するなど、大学と地元がいつしよになって取り組んだことが何よりの成果だと思っています。

さて、昨年十一月八日には、相模原市に五つの共和国代表が集まり、「銀河連邦国家」の建国式が行われました。式典では調印式、銀河連邦憲章の制定などが行われました。ミスサンリク共和国三人を含む、三陸町の女性五人が式典のコンパニオンとして活躍しました。

相模原市では人口五十万人達成を記念して、さまざまな催し物が行われましたが、そのうちのひとつが「銀河連邦」建国だったのです。五十万人達成記念式典では、サガミハラ共和国に、サンリク共和国から友好の証として、三陸町に生息する「北限のホンシユウジカ」が贈られました。会場となった相模原市の一角には、各共和国の特産品即売コーナーが設

けられました。サンリク共和国では、トラック一台に海産物などの特産品を持って行ったところ、（声の大きさもモノの新鮮さも他共和国を圧倒するわが共和国のこと）売れ行きは絶好調。特にホタテやアワビの炭火焼きコーナーの前は、まさに黒山の人だかり。（開催期間中の人出は、三十二万人と発表されました）



即売コーナーでの盛況ぶりの1コマ

「相模原に行つて、人の顔しか見てこれなかった」とは、ホタテ焼き担当の青年Aくんのつぶやき。

相模原市には北里大学教養学部があることから、三陸町とは以前から縁がありました。今回の連邦建国で、その糸がますます太くなりました。皆さんどこかで「銀河連邦」、「サンリク共和国」という名前を見かけたら、ちよつと振り返ってみて下さいね。

最近5年間に着任された教員のプロフィール

水産学部も開設以来15年が過ぎようとしております。第一期卒業生から現在の水産学部を見ますと、隔世の感を新たにす今日この頃ですが、今回は最近5年間に着任された先生方のプロフィールをご紹介します。

- | | |
|---|-----------|
| ① | 生年月日：出身地 |
| ② | 略 歴 |
| ③ | 専攻分野 |
| ④ | 所属学会 |
| ⑤ | 現在の研究テーマ |
| ⑥ | 将来研究したい事柄 |



助教授

村本光二

講座名

水産衛生学

- ① 昭和26年8月22日：山口県岩国市
- ② 東北大学農学部食糧化学科卒業、同大学院博士課程修了、米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校ホルモン研究所研究員を経て昭和57年北里大学水産学部専任講師、昭和59年より同学部助教授
- ③ 水産生化学
- ④ 日本水産学会、日本農芸化学会、日本生化学会、日本分析化学会、国際比較免疫学会。
- ⑤ 無脊椎動物の生体防御機構、生体成分の微量分析
- ⑥ 現在の研究の発展



講 師

加戸隆介

講座名

水産増殖学

- ① 昭和27年1月13日：三重県名張市
- ② 三重県立大学水産学部卒業、東京大学大学院農学系研究科博士課程修了、昭和58年より北里大学水産学部講師
- ③ 無脊椎動物生態学
- ④ 日本水産学会
- ⑤ 汚損生物（特にフジツボ類）の付着生態、防除
- ⑥ 海産無脊椎動物の生態メカニズムの解析と応用



助 手

菅野信弘

講座名

水産食品化学

- ① 昭和34年3月31日：山形県
- ② 東北大学農学部水産学科卒業、同大学院修士課程修了、昭和59年より北里大学水産学部助手
- ③ 水産生化学
- ④ 日本水産学会
- ⑤ 海藻の硫黄代謝の酵素化学的研究
- ⑥ 海藻、特に大型海藻の化学的、酵素化学的な研究、海藻粘質多糖の構造と生物活性など



助 手

佐藤 繁

講座名

水産生物化学

- ① 昭和33年7月11日：神奈川県
- ② 東京大学農学部卒業、同大学院修士課程修了、昭和59年より北里大学水産学部助手
- ③ 水産生化学
- ④ 日本水産学会
- ⑤ 海産生物の有毒成分に関する研究
- ⑥ 未定。今のところ現在の研究テーマと同じ



助 手

酒井正博

講座名

水族病理学

- ① 昭和34年4月1日：兵庫県
- ② 宮崎大学農学部水産増殖学科卒業、米国オレゴン州立大学微生物学科へ留学、宮崎大学大学院農学系研究科修了、東京大学大学院農学系研究科を経て昭和60年より北里大学水産学部助手
- ③ 水族病理学
- ④ 日本水産学会、日本魚病学会、日本免疫学会、ヨーロッパ魚病学会、アメリカ微生物学会
- ⑤ 魚類のワクチン、細菌性腎臓病に関する研究
- ⑥ 魚類の免疫のメカニズムについて



助 手

河原栄二郎

講座名

水産微生物学

- ① 昭和34年9月13日：大阪府大阪市
- ② 水産大学校増殖学科卒業、高知大学大学院農学研究科修了、愛媛大学大学院連合農学研究科を経て昭和61年より北里大学水産学部助手
- ③ 魚類免疫学、魚類疾病学
- ④ 日本水産学会、日本魚病学会、日本細菌学会、ヨーロッパ魚病学会
- ⑤ 魚類周産期免疫
- ⑥ 比較免疫学



助 手

後藤利奈

講座名

水産衛生学

- ① 昭和36年12月23日：岩手県盛岡市
- ② 東北大学農学部食糧化学科卒業、同大学院農学研究科修了、昭和61年より北里大学水産学部助手
- ③ 水産化学
- ④ 日本水産学会
- ⑤ 軟サングの抗腫瘍活性成分
- ⑥ 海産無脊椎動物の抗腫瘍活性成分の生理機能や作用機序、また、そのほかの生理活性成分（レクチンなど）について



助 手

高橋明義

講座名

水産利用学

- ① 昭和32年11月14日：岩手県釜石市
- ② 北里大学水産学部水産食品学科卒業、同大学院博士課程修了、昭和61年より北里大学水産学部助手
- ③ 分子内分泌学
- ④ 日本水産学会、日本動物学会
- ⑤ 魚類ホルモン生化学など
- ⑥ 新物質の生理活性を明らかにする一般的方法論

From 事務局

63年度三水会総会
の開催について

下記により63年度総会を開催いたします。(会員は傍聴できます。)

開催日時：昭和63年 5月22日(日)

11:00～

開催場所：北里本館 2階大会議室
(白金校舎内)

協議事項：・62年度事業報告・決算
・63年度事業計画・予算
・その他

三水会講演会
の開催

水産学部の先生方に講師をお願いして毎年開催しております講演会を、今年は橋高教授にお願いし開催いたします。是非ご参加ください。

開催日時：昭和63年 5月22日(日)

13:00～

開催場所：北里本館 2階大会議室

なお、講演会終了後、先生を囲んで懇親会を開催いたします。

関東地区親睦会
の開催について

毎年開催しております関東地区会員を対象とした親睦会を、昨年好評を得た「すだて網」に続き、今年は6月12日(日)に山梨県秋山村で「マスのつかみどり・釣とバーベキュー」を企画しております。関東地区在住の方には後日ご案内を差しあげますが、関東以外の地区の会員の方で参加を希望される方は事務局までご連絡ください。

From 水産学部

会社説明会の
開催について

例年開催しております、水産学部在学学生を対象とした会社説明会を三陸校舎において開催いたします。来年度求人を希望されている企業に勤務されている会員の方で参加を希望される方は、人事担当者とは相談の上、4月末日までに水産学部学生課までご連絡ください。

なお、開催時期としては5月下旬を予定しております。

From 三陸町

海の幸セット
ご予約受付中

三陸町物産協会では、町内でとれた海の幸セットの予約申込を受付けることにいたしました。

水揚げされたばかりのホタテコース、自然の味をそこないように加工したワカメ・コンブ・アワビのコース等たくさんの詰合わせを用意しており、セットごとの詰合わせもいたします。

どうぞお申込をいただき、なつかしい三陸の味を想い出してくださいようお願いいたします。

なお、詳しい内容をお知りになりたい方は下記あてでお問合わせください、パンフレットお送りいたします。

予約申込期限：63年3月25日

商品発送時期：63年3月下旬

代金支払：商品に郵便振替用紙を同封いたしますのでご送金ください。

問合わせ・申込先

〒022-01

岩手県気仙郡三陸町越喜来字肥の田29の3

三陸町商工会内「三陸町物産振興協会」

☎0192-44-2014

コ ー ス	単 価	内 容
A コ ー ス	2,000円	9品 塩蔵ワカメ、ワカメ・コンブ加工品、エイサク鮎他
B コ ー ス	3,000円	11品 "
C コ ー ス	5,000円	11品 " 粕アワビ他
はたてコース	1,500円	10cm 15枚入(生)
かにコース	3,000円	5～7杯(1kg以上)
塩蔵わかめ	1,000円	1kg入

(注) 送料別の料金です。送料は距離により660円～960円です(4kgまで、東京の場合810円)。

この他、単品の申込も受付けておりますので、ご希望の方はパンフレットをご請求ください。